

看護科学研究学会 第21回学術集会のご案内（ハイブリッド開催）

テーマ：すべての人々が持てる力を発揮できるように
—見えないものを視ようとするところから始まる—

看護科学研究学会では、一貫してナイチンゲール看護論に基づいた事例検討を全国の研修会で重ねています。

去年は、3年ぶりに学術集会を開催することができ、新型コロナ禍の実践現場から、隔離を余儀なくされた患者・家族の入院生活を整えた看護管理実践と、他者との直接的な関わり体験が乏しい学生の看護実践力を低下させない教育を工夫した教育実践の2事例が報告されました。初めてのハイブリッド形式開催となり、集会後のアンケートでは、次回もハイブリッド開催を希望が約6割で、遠方でもサテライト会場に初めて参加できたという方もいらっしゃいました。

そこで、より多くの方に参加の機会をとということで、今回もハイブリッド形式開催を準備することになりました。臨床現場からは、研修会から寄せられた2022年度事例報告より、対象の持てる力が引き出され良い変化が見られたと思われる実践。教育現場からは、昨年引き続き、学生の持てる力を引き出す取り組み事例をそれぞれ報告していただき、討議する予定です。

どうぞ、ご希望の会場を選び、お集まりください。お待ちしております。

第21回学術集会 運営責任者

阿部恵子 植田彩 小澤かおり 田中睦 新田なつ子 山岸仁美

- 1 日 時 2023年（令和5年）9月30日（土）13：00～17：00
- 2 会 場 1）メイン会場：東京慈恵会医科大学 2号館 803号会議室・901号会議室
*受付は901号会議室で行います。
東京都港区西新橋3-18-13
当日緊急連絡先：090-8426-3563（事務局 田中）
定 員：50名

2）サテライト会場：6会場 別紙1<会場一覧>をごらんください。
定 員：会場ごとに<会場一覧>に記載してあります。
- 3 内 容 実践報告と意見交換
- 4 参加申込方法について
参加申込 締め切り 8月25日（金）
*別紙2<参加申込書>に必要事項を記入し、下記にファックスしてください。
メールの場合は、申込書の項目にそって記入し、送信してください。
看護科学研究学会 事務局 田中 睦
住所：〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条5丁目 1-2-702
電話およびファックス：011(892)3385
メールアドレス：kanngo.k.k-sapporo@spice.ocn.ne.jp
- 5 参 加 費
会 員 2,000円
*参加費は、参加された会場受付で、直接お支払いください。
*参加申込書で領収証を希望された方には、会場受付でお渡します。